

令和7年度 古座川町立高池小学校 スクールプラン

古座川町教育目標

心豊かに
たくましく羽ばたく
古座川っ子の育成

保護者・地域の願い

- ・子どもに学力を
- ・安心安全で楽しい学校に
- ・思いやりのある優しい子に
- ・地域に誇りと愛着を
- ・学校との関わりを密に

【学校教育目標】

豊かな心を持ち、自ら進んで取り組む
ことのできる子どもの育成

【めざす児童像】

1. 進んで学ぶ子(チャレンジする心、失敗できる環境)
2. 思いやりのある子(思いやりの心、多様な関わり)
3. 体をきたえる子(基本的な生活習慣、運動する機会)
4. 命を大切にする子(自尊感情、自然の営み)

前年度の学校評価

楽しい学校生活◎
分かりやすい授業◎
読書習慣の定着化△
家庭学習の習慣化△

児童の実態

○明るく素直で人なつっこい
○体を動かすことが好き
○学年にとらわれない交友関係
△控えめで遠慮がちな一面
△一部で言葉遣いの乱れ

地域に開かれた学校

家庭・地域と連携し、ふるさと教育(地域の人材・文化・自然を活かした授業や活動)を大切にする学校づくり

確かな学力の向上

- ◎双方向で発信する力の向上
- ◎インクルーシブ教育の推進
- 基礎的・基本的な力の定着

豊かな心の育成

- ◎読書活動の推進
- 道徳・人権感覚の涵養
- 仲間と協働できる力の育成

健やかな身体の育成

- ◎基本的な生活習慣の確立
- 体幹を鍛え基礎体力の向上
- 安心・安全な学校生活の保障

重点目標

具体的な取組

指標

◎色々な相手に対面での発表の機会を
設け、複数回のやり取りをめざす。
◎個に応じた環境整備と合理的配慮。
○国語辞典や「言葉の玉手箱」の活用
を通して語彙を増やす。

◎給食準備の時間を利用して、1週間に1冊
「読み聞かせ」をしていく。
○児童会や縦割り班活動を通して子ども
同士が協働できる機会を増やす。
○挨拶や言葉遣いも含めたコミュニケーション
を丁寧に行う。

◎「早寝早起き朝ごはん」のメリット発信
○各学年に合わせて体育の授業の導入に体
幹トレーニングを取り入れる。全校で系統
立てて年間通して。
○実際に想定した避難訓練と基礎的なル
ールの徹底。危機回避能力の確立。

- ・一方的な発信で終わっていないか。
- ・生活アンケート分かりやすい授業9割以上。
- ・わからない語句をすぐに調べられる。

- ・生活アンケートで本好き7割以上。
- ・委員会活動・縦割り掃除の充実度。
- ・生活アンケートで肯定回答9割以上。

- ・おすすめ本を各家庭に回覧する。
- ・あたごタイムで効果を確認め合う。
- ・意識的に体幹を鍛える機会を作る。